



十日町市立田沢小学校 学校だより

# ときめき 田沢っ子

《教育目標 やさしく かしく たくましく》

<https://www.schoolweb.ne.jp/tokamachi/tazawa-e>

TEL 025(763)2018 FAX (763)4419

令和6年12月24日 第18号



## 今年の終わりに



校長 高橋 雅彦

### 生きる

谷川俊太郎

生きているということ  
 いま生きているということ  
 それはのどがかわくということ  
 木もれ陽がまぶしいということ  
 ふっと或るメロディを思い出すということ  
 くしゃみすること  
 あなたと手をつなぐこと

生きているということ  
 いま生きているということ  
 それはミニスカート  
 それはプラネタリウム  
 それはヨハン・シュトラウス  
 それはピカソ  
 それはアルプス  
 すべての美しいものに会おうということ  
 そして  
 かくされた悪を注意深くこぼむこと

生きているということ  
 いま生きているということ  
 泣けるということ  
 笑えるということ  
 怒れるということ  
 自由ということ

生きているということ  
 いま生きているということ  
 いま遠くで犬が吠えるということ  
 いま地球が廻っているということ  
 いまどこかで産声があがるということ  
 いまどこかで兵士が傷つくということ  
 いまぶんこがゆれているということ  
 いまいまが過ぎてゆくこと

生きているということ  
 いま生きているということ  
 鳥ははばたくということ  
 海はとどろくということ  
 かたつむりははうということ  
 人は愛するということ  
 あなたの手のぬくみ  
 いのちということ

本日、80日間の2学期を終えました。この間、どの学年の子どもたちも学習や行事、様々な活動に取り組み、貴重な経験を重ねました。時には熊にも慌てさせられました。そして、かけがえのない友達を亡くしました。

終業式の中で、今年逝去された谷川俊太郎さんの「生きる」という詩を子どもたちに紹介しました。暗唱できるほど思い出深い詩です。「大きくなったら何になりたい？」大人が子どもたちによくする質問です。ですが戦地の子どもたちは「『大きくなったら』ではなく『大きくなれたら』と考える」という新聞記事を目にしました。平仮名1文字で、質問の意味が大きく変わります。自分は大人になれるのだろうか。自分の命が明日どうなるか分からない…。平和な日本に暮らせる幸せとともに、終わりの見えない戦争をしている国があり、自分の将来に希望のもてない子どもたちが世界にはいることを知ってほしいと思いました。そして何より、健康でいられることのありがたさを、限りある命の尊さを、失って初めて知る友達や家族の大切さを…。

今日はクリスマスイブ。そして、もう少しするとお正月。メリークリスマス&ハッピーニューイヤー。世界中の子どもたちが心からそう思える日を迎えられるよう願ってやみません。保護者の皆様、地域の皆様に支えられて、今年を終えることができます。心より御礼申し上げます。来年も子どもたちの成長を喜んでいただけるように職員一同がんばりたいと思います。どうぞよいお年をお迎えください。Let's enjoy with world's children.



## 1月の行事予定（1月1日から1月31日まで）

8日(水)	第3学期始業式	18日(土)	津南中等追検査
9日(木)	5・6年発育測定	19日(日)	津南中等合格発表
10日(金)	1・2年発育測定		家読の日
	5・6年刈刈練習松之山コース	20日(月)	SST集会
11日(土)	津南中等入学者選考検査	21日(火)	5・6年刈刈練習吉田コース
14日(火)	3・4年発育測定	24日(金)	親善スキー大会前日準備
	5・6年刈刈練習吉田コース	25日(土)	親善スキー大会
16日(木)	避難訓練	27日(月)	振替休業日
17日(金)	5・6年刈刈練習松之山コース		

## 《学校の様子》 12月もみんなde enjoyしたかな！？



12月5日(木)  
6年生は「十日町市博物館」へ。沖縄との交流活動でこの施設を紹介します。



12月10日(火)  
5年生は2か所に分かれて収穫したお米の販売活動です。どちらも無事完売。



12月10日(火)  
集落児童会が行われ、登下校の確認や地域の危険箇所などを確認しました。

## 《除雪中の事故にご注意を》

降雪期を迎え、普段より危険な状況が身の回りに増えます。子どもたちが不幸な事故に巻き込まれることのないようご注意ください。子どもたちは経験の少なさから、自分で危険性を判断することがなかなかできません。ご自宅の除雪作業はぜひ大人の方と一緒にするようにお願いします。子どもたちだけで屋根の雪下ろしや雪かき等をさせないようにしてください。

お子さんが除雪作業を手伝う場合は以下の点に特にご注意ください。

- 屋根からの転落  
雪下ろし中に屋根の上で足を滑らせたり、雪の重みでバランスを崩したりして転落する恐れがあります。
- 屋根からの落雪  
軒下で除雪中に、屋根からの落雪で埋まってしまったり、落雪が直撃したりします。
- 水路等への転落  
融雪槽に投雪中、槽内に転落したり、流雪溝に誤って落ちて流されたりします。
- 除雪機の事故  
オーガ（雪を砕くために回転する部分）に巻き込まれたり、除雪機の下敷きになったりします。



学校の様子は、ホームページで公開しています。子どもたちの日々の取組が紹介されています。こちらもぜひご覧ください。

<https://tokamachi.schoolweb.ne.jp/1510044>

★表面のタイトル横にあるQRコードをご利用ください。